

街歩きヒストリア



川面に突き出た部分が「台屋の鼻」。右手は京橋川と上柳橋、左手は猿猴川と駅西高架橋

台屋の鼻

京橋町

④

京橋川から猿猴川が分岐する上柳橋東詰。鼻のように出た突端は、昔の渡船場跡で「出鼻(でび)」・「台屋(だいや/だいおく)の鼻」と呼ばれています。

呼称の由来は、付近一帯の旧町名「台屋(だいや)町」。昭和40(1965)年に京橋町と的場町に編入され、今は消滅している町名です。この地の寺院「台屋寺」(現在の源光院)からの命名ですが、開山当初は「台屋(だいおく)寺」と呼ばれており、「だいや」と「だいおく」2つの読み方が併存してきたようです。

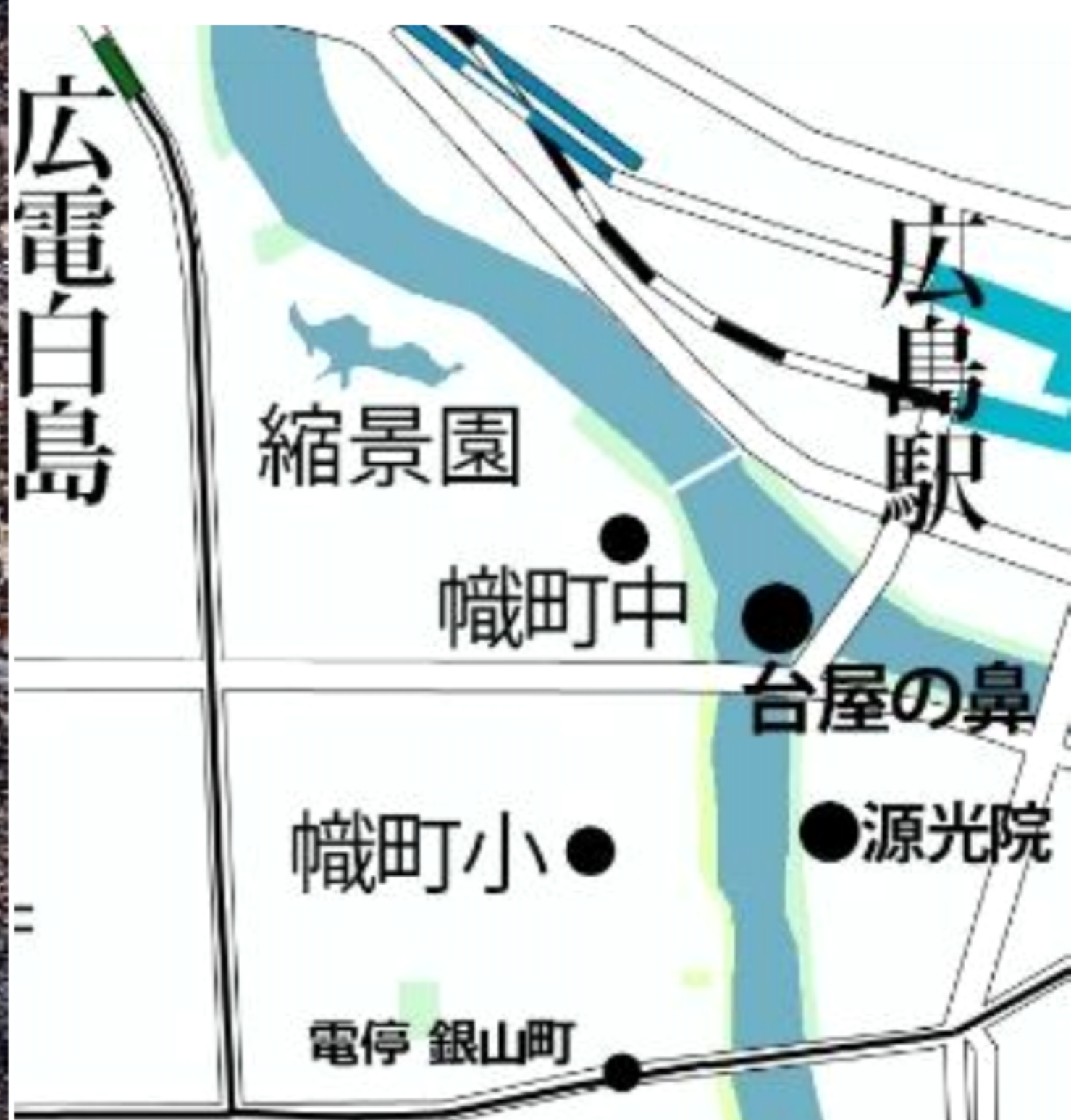
源光院境内には、旧町名を刻む石碑が残されています。意外な場所に、歴史の名残りがあるものですね。

(文・写真 片山 典子さん)

中央公民館エリア(白島、基町、幟町)の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編み集めます。編集してくださる方を随時募集しております。



町名変更の際に建立された、源光院境内の「台屋之跡」石碑



HP(検索:広島市中央公民館)にバックナンバーを掲載しています。ぜひご覧ください。

■ロビー展「街歩きヒストリア展」

平成31(2019)年1月号から掲載している「街歩きヒストリア」の一部を展示しています。

会場 中央公民館4階ロビー